



白川文字学の室に再現された白川静博士の書齋にて『字統』を手にする根本知氏。何かに行き詰った時に繙くのは『字統』だという。

月刊『なごみ』2024年3月号より  
撮影者：大道 雪代

## 白川文字学講演会

# 書の根源と現代の「書表現」

講師 根本 知 氏

2024年、NHK大河ドラマ「光る君へ」題字揮毫および書道指導。  
立正大学、放送大学等で教鞭を執る傍ら、腕時計ブランド「GrandSeiko」への  
作品提供(2018年)やNYでの個展開催(2019年)など創作活動も多岐に渡る。

### <講演概要>

漢字の成り立ちを明らかにし、その文字の根源について深く考えさせてくれる白川文字学。私は学生時代に書道学を志し、『字統』や『字通』を頼りに多くの漢字の意味を学びました。その後、日本書道史を専門とすることを決意し、その折には日本語の語源と漢字の原義との対応関係を明らかにした『字訓』によって、日本人の考えの源を垣間見た気がしました。

書道学の学位取得後は、茶の湯と書との関係性について調べていますが、その一歩目として「書」の字の成り立ちを字典で引き、またそれが飾られる「床」の字の原義について調べました。白川文字学によって気付かされたところは大きく、それは現代の書表現において置き忘れてしまった大切な東洋思想でありました。(『字統』『字通』『字訓』すべて白川静/著、平凡社/刊)

2024

6.29 (土)

13:30~15:00

(受付 13:00~)

参加料  
無料

会場

福井県立図書館  
多目的ホール

(福井市下馬町 51-11)

定員

50名(申込制・先着順)

申込 申込フォーム(右 QR コード)、または 電話

申込受付:5月27日(月)8:30より

申込先 福井県教育庁生涯学習・文化財課 TEL:0776-20-0559

申込後、2,3日中に受付完了の連絡がない場合は、上記申込先までご連絡ください。  
変更がある場合は、福井県教育庁生涯学習・文化財課のホームページでお知らせします。



お申し込みは  
こちらから